

高梁・新見地域医療構想調整会議の取組等について

高梁市（備中松山城の雲海）



出典：高梁市ホームページ

新見市（大佐山からの雲海）



出典：新見市ホームページ

2025年度までの地域医療構想について

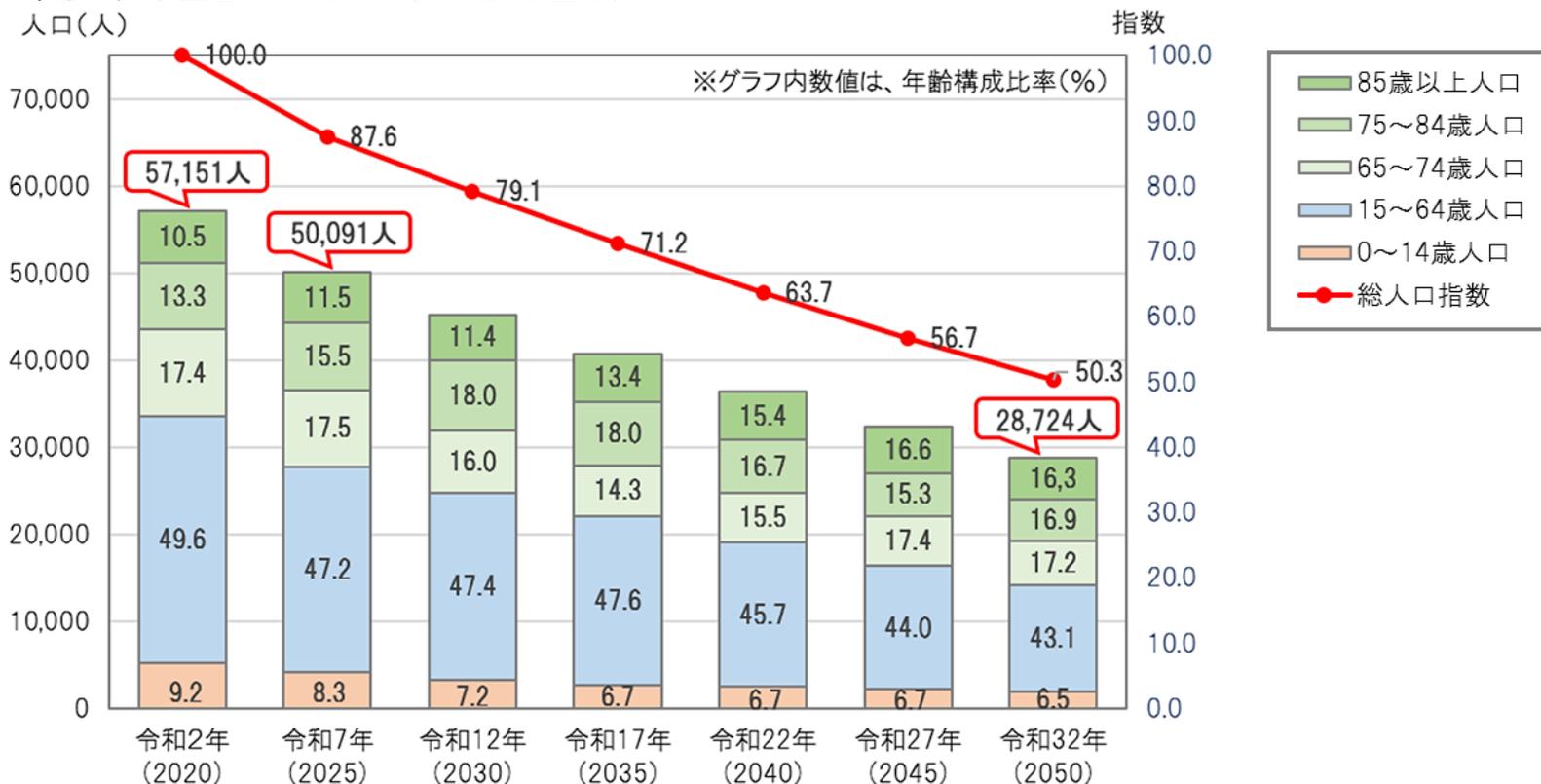
- 地域医療構想は中長期的な人口構造や地域の医療ニーズの質・量の変化を見据え、良質かつ適切な医療を効率的に提供できる体制を確保するため、将来の必要病床数を推計し、医療機関からの報告等に基づき、地域ごとに関係者の協議を行い、地域医療介護総合確保基金を活用しながら実現を目指していくもの。

高梁・新見地域にふさわしい持続可能な地域医療体制を確保する

2025年度までの地域医療構想について

地域医療構想の達成を目指すための医療機関の機能分化・連携については、地域での協議を踏まえながら、医療機関が自主的に取り組むことが重要であり、都道府県は、各構想区域に、関係者との連携を図りつつ、将来の必要病床数を達成するための方策その他の地域医療構想の達成を推進するために必要な協議を行う「地域医療構想調整会議」を設置し、医療機関相互の協議により、地域の実情を踏まえて機能分化・連携を進めていく仕組みを設けることとしています。

管内の将来推計人口及び指数(令和2(2020)年を100とした場合)



資料：総務省統計局「国勢調査」

国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別推計人口」(令和5(2023)年3月推計)

(注) 令和2(2020)年の人口は、国勢調査の年齢、国籍、配偶者関係の不詳を補完した参考表の数値を用いているため、国勢調査の年齢構成比率とは一致しない。

【参考】

		15歳未満	15~64歳	65~74歳	75~84歳	85歳以上	(再掲)			15歳未満	15~64歳	65~74歳	75~84歳	85歳以上	(再掲)	総人口	
		割合	割合	割合	割合	割合	65歳以上			割合	割合	割合	割合	割合	割合	指数	
令和2年(2020)	管内	9.2	49.6	17.4	13.3	10.5	41.2										
	全国	11.9	59.5	13.8	9.9	4.9	28.6										
	岡山県	12.4	57.3	14.2	10.4	5.7	30.3										
令和32年(2050)	管内	6.5	43.1	17.2	16.9	16.3	50.4										50.3
	全国	9.9	52.9	13.9	14.1	9.2	37.2										83.0
	岡山県	10.4	51.8	14.0	14.2	9.6	37.8										80.0

高梁・新見地域医療構想調整会議の取組について（H28年度～R4年度）

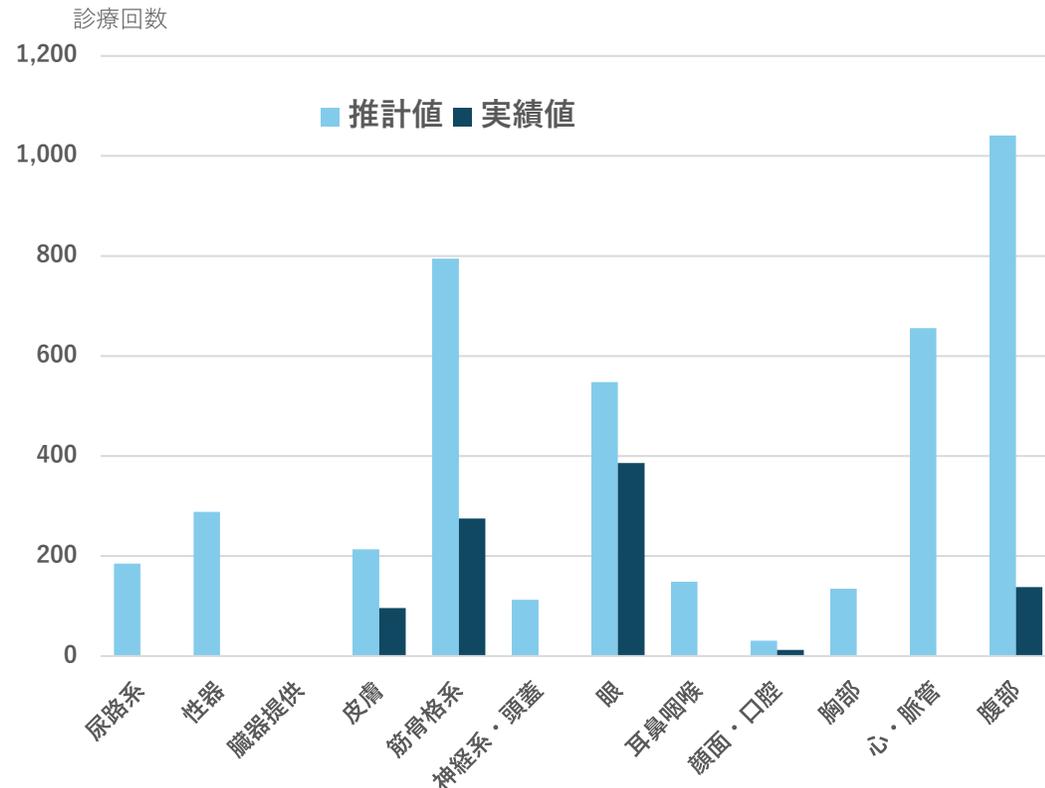
開催時期	開催回数	主な議題
H28年3月		高梁・新見地域医療構想調整会議設置要綱施行 委員：24名
H28年度	2回	<ul style="list-style-type: none"> ・保健医療計画と地域医療構想 ・高梁市及び新見市における地域包括ケアシステム
H29年度	2回	<ul style="list-style-type: none"> ・第8次地域保健医療計画（地域医療構想を含む） ・新公立病院改革プラン
H30年度	3回	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療構想と介護保険との整合性 ・地域医療介護総合確保基金 ・管内医療機関の状況について【非公開】 ・新公立病院改革プラン
H31年度	2回	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山県地域医療構想調整会議(報告) ・公立・公的医療機関に関する国の政策動向 ・岡山県外来医療に係る高梁・新見圏域の医療提供体制計画 ・高梁市国民健康保険成羽病院改革プランについて
R2～R3年度	中止	
R4年度	1回	<ul style="list-style-type: none"> ・地域医療構想の協議を支援するために、各種データを可視化

<構成員> 医師会・病院協会・歯科医師会・薬剤師会・看護協会・介護支援専門員協会・住民組織・医療保険者・消防機関・行政機関の代表者

高梁・新見地域医療構想調整会議の取組について（R5年度）

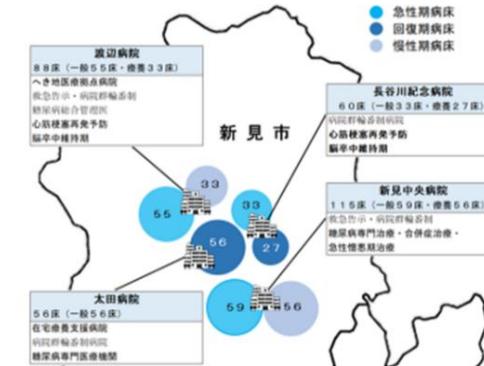
開催回数：2回 書面開催：1回

1. NDBオープンデータ等を分析・可視化・情報共有 令和元（2019）年度NDB入院手術 圏域の医療需要（推計値）と医療供給（実績値）

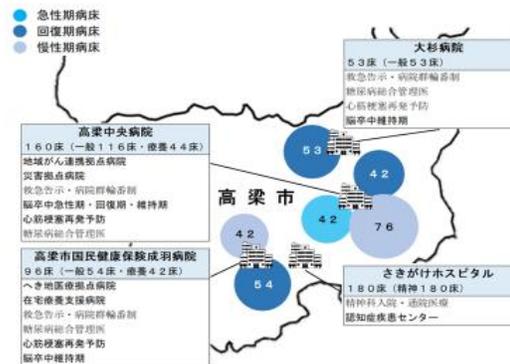


2. 高梁エリア・新見エリア別にサブワーキングを実施

圏域内の病院機能と分布 ②新見市 (令和5(2023)年6月1日現在)



圏域内の病院機能と分布 ①高梁市 (令和5(2023)年6月1日現在)



資料：城北保健所

20

高梁・新見地域医療構想調整会議の取組について（R7年度）

開催回数：2回（予定）

1. 「新たな地域医療構想に向けた動向」について、情報共有
2. 各医療機関における取組及び今後の方針について提示、意見交換



高梁・新見地域医療構想調整会議の取組の成果について

○医療機能の分化・連携の取組

- 地域の実情に合った必要な病床数を有効に使って、医療を提供することについて、調整会議内で共通認識ができた。
- それぞれの病院が、機能分担していこうとする方向性を提示し、調整会議内で共通認識を図ることができた。

○病床数の変化

- 各医療機関の判断による病床数等の変更に関して、調整会議内で合意形成ができた。

高梁・新見地域医療構想調整会議の今後に向けた課題

○引き続き取り組む必要があること

- 地域医療構想調整会議及び高梁エリア・新見エリア別のサブワーキングを継続し、各医療機関の機能分化・連携を推進する。



○十分議論ができなかったこと

- 医療・介護・あらゆる人材の確保、人材の定着。

